

神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年1月6日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第52週 2015年 12月 21日 ~

2015年 12月 27日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ	1	2	2		7	16	4	1	33	66			1	4	1	3	2	2	3	5	4	21	5	3	5	5	1	1		

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~
RSウイルス感染症	9		1		15		8	14	34	81	11	10	24	15	12	5	2	1				1		
咽頭結膜熱	3		1			1	7	7	2	21		1	2	4	2	3	3	1	3	1				1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	9	5	1	5	5	5	13	22	75			2	2	2	7	7	15	6	9	6	15		4
感染性胃腸炎	29	6	11	18	43	16	52	128	31	334	2	20	55	52	23	26	15	19	10	15	9	17	8	63
水痘	5		2		6	5	4	6	5	33			3	1	3	7	7	5	3	1	1	2		
手足口病																								
伝染性紅斑	3		1	1	16		1	3	3	28				3	2	5	4	3	5	2	1	2		1
突発性発疹	2		2			1	3	4	1	13		3	9	1										
百日咳																								
ヘルパンギーナ									1	1														
流行性耳下腺炎					8	2	3		1	14				2		3	2	3	2				1	1

インフルエンザは定点医療機関あたり1.38人（第52週）とまだそれほど多くはありませんが、今シーズンはじめて1を超えたので注意が必要です。学校が始まると、人と人との接触機会が増えることから一気に患者数が増加する可能性があります。（例年1月は患者数が急増します）
こまめな手洗いやうがい、咳が出る時のマスク着用といった基本的な予防に努めるとともに、インフルエンザの症状（突然の高熱や全身倦怠感、筋肉痛等）が出たときはマスクを着け早めに医療機関を受診しましょう。
※第53週は年末年始の医療機関の休診等により患者報告数が少なくなっています。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎						3				3															1	2			

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○マイコプラズマ感染症4例：5~9歳男女、10代男(6101)
灘 区○マイコプラズマ感染症3例：0~4歳女、5~9歳男(6202)
中央区○マイコプラズマ感染症1例：5~9歳女(6301)
北 区○アデノウイルス感染症2例：0~4歳女、5~9歳女(6505)
北 区○マイコプラズマ感染症1例：0~4歳女(6505)
垂水区○病原性大腸菌感染症3例：性別・年齢不詳(6804)
垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)3例：性別・年齢不詳(6804)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】
注意報および警報水準の感染症はありません。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】
<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索]

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年1月6日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第53週 2015年 12月 28日 ~

2016年 1月 3日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ		1			1	4		1	8	15					1			2		1	2	2			3	2	2			

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~						
RSウイルス感染症	5			1	9		3	7	20	45	5	8	15	12	3	2														
咽頭結膜熱	4						2	1	1	8		1	2	2				1						1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	2	1		1	2	3	4	20	39			1	2	1	5	4	5	3	10	5	1								
感染性胃腸炎	8	1	1	2	7	9	6	47	11	92	2	17	16	4	10	7	7	3	2	4	1	11	1						7	
水痘	4	2	2		1		1	1	1	12			1		1	1	1	1	2	1	3	1								
手足口病																														
伝染性紅斑					3				1	4			1	1								1		1						
突発性発疹								1	3	4		2	1	1																
百日咳																														
ヘルパンギーナ																														
流行性耳下腺炎					4				2	6							1	1	1	1	1	1								

インフルエンザは定点医療機関あたり1.38人（第52週）とまだそれほど多くはありませんが、今シーズンはじめて1を超えたので注意が必要です。学校が始まると、人と人の接触機会が増えることから一気に患者数が増加する可能性があります。（例年1月は患者数が急増します）
こまめな手洗いやうがい、咳が出るときのマスク着用といった基本的な予防に努めるとともに、インフルエンザの症状（突然の高熱や全身倦怠感、筋肉痛等）が出たときはマスクを着け早めに医療機関を受診しましょう。
※第53週は年末年始の医療機関の休診等により患者報告数が少なくなっています。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~	
急性出血性結膜炎																														
流行性角結膜炎						1				1			1																	

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区〇マイコプラズマ感染症1例:5~9歳男(6101)
西 区〇マイコプラズマ感染症1例:5~9歳男(6902)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】
注意報および警報水準の感染症はありません。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向 \[検索\]](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年1月6日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2015年9月7日	2015年11月27日	2015年12月22日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出 (大腸粘膜組織)	下痢、粘血便、大腸粘膜異常所見	不明	
男	40代	不明	2015年11月30日	2015年12月18日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出 (大腸粘膜組織)	便潜血反応	異性間性的接触	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2015年12月23日	2015年12月23日	2015年12月25日	/	血液培養法	発熱、肺炎、菌血症	不明	
男	80代	2015年12月25日	2015年12月26日	2015年12月27日	/	血液培養法	頭痛、発熱、全身倦怠感、菌血症	不明	
男	80代	2015年12月29日	2015年12月29日	2016年1月5日	/	血液培養法	肺炎	不明	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 水痘)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2015年12月20日	2015年12月24日	2015年12月28日	/	血清IgM抗体の検出	発熱、発疹	接触感染	

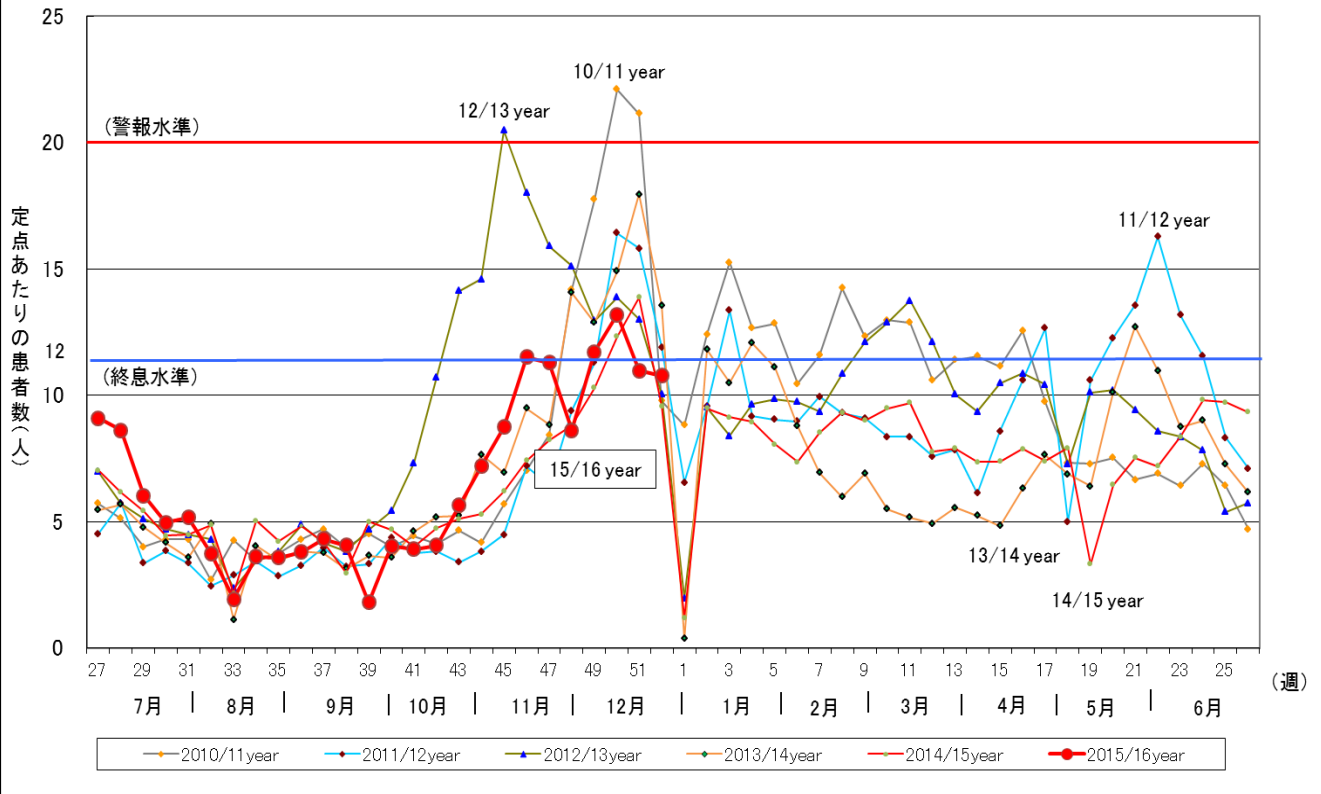
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	/	2015年12月22日	2015年12月22日	無症候性キャリア	RPRカードテスト TPHA法	/	異性間性的接触 同性間性的接触	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
麻疹ウイルス	血液、咽頭拭い液、尿	中央	28歳男性(12/22採取、発熱あり、麻しん(臨床診断例)、ワクチン接種歴不明)、推定感染地域インドネシア

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数

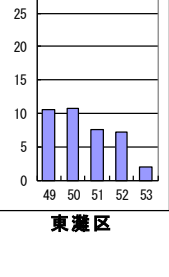
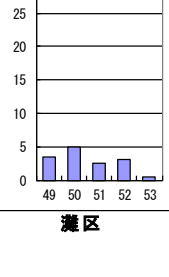
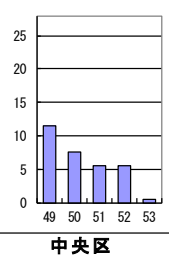
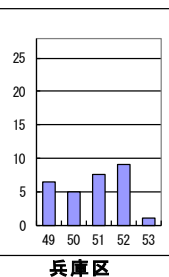
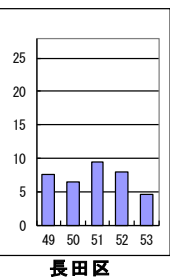
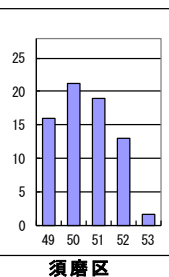
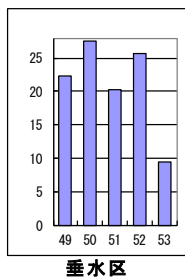
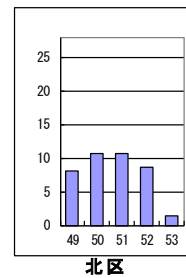
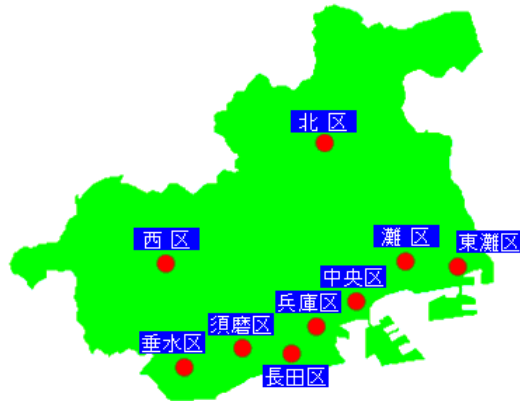
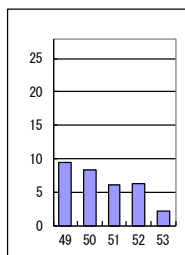


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 49 週 平成27年11月30日

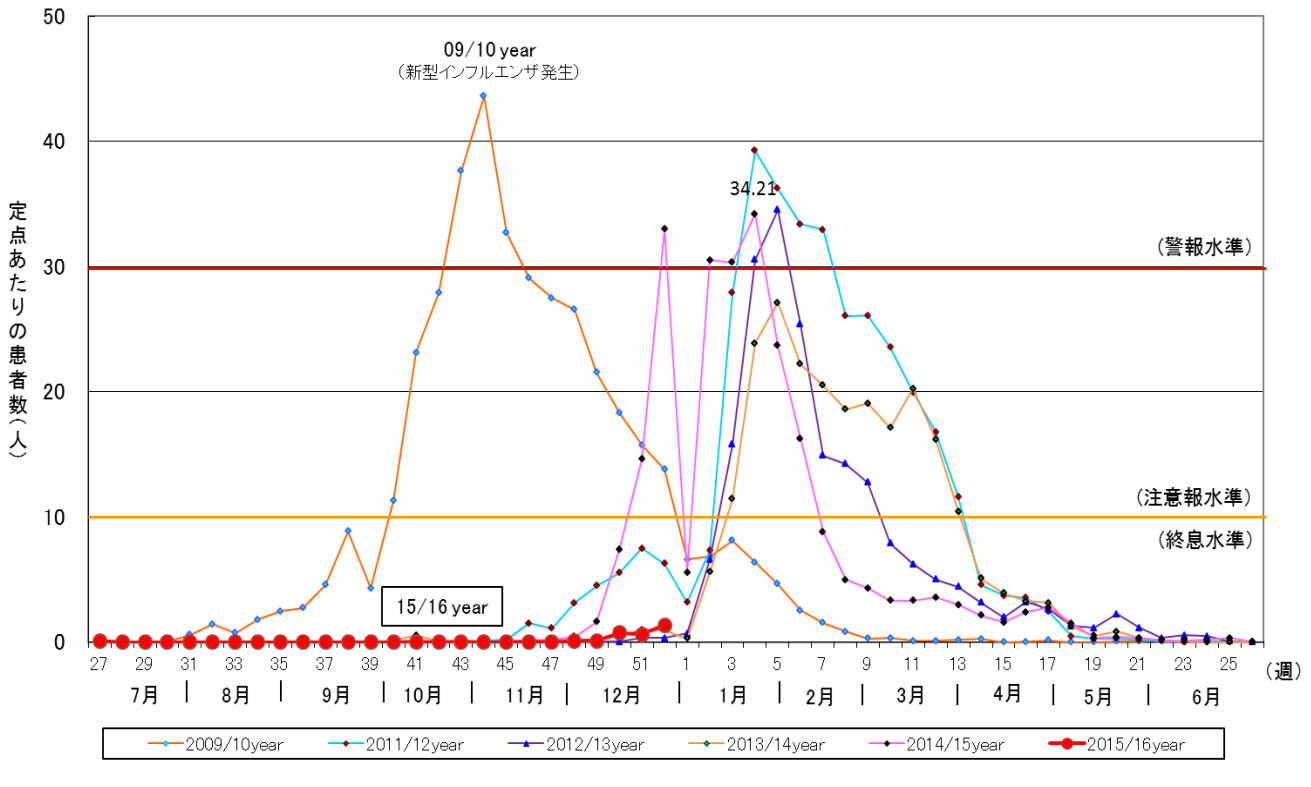
～ 第 53 週 平成27年1月3日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのインフルエンザ患者報告数

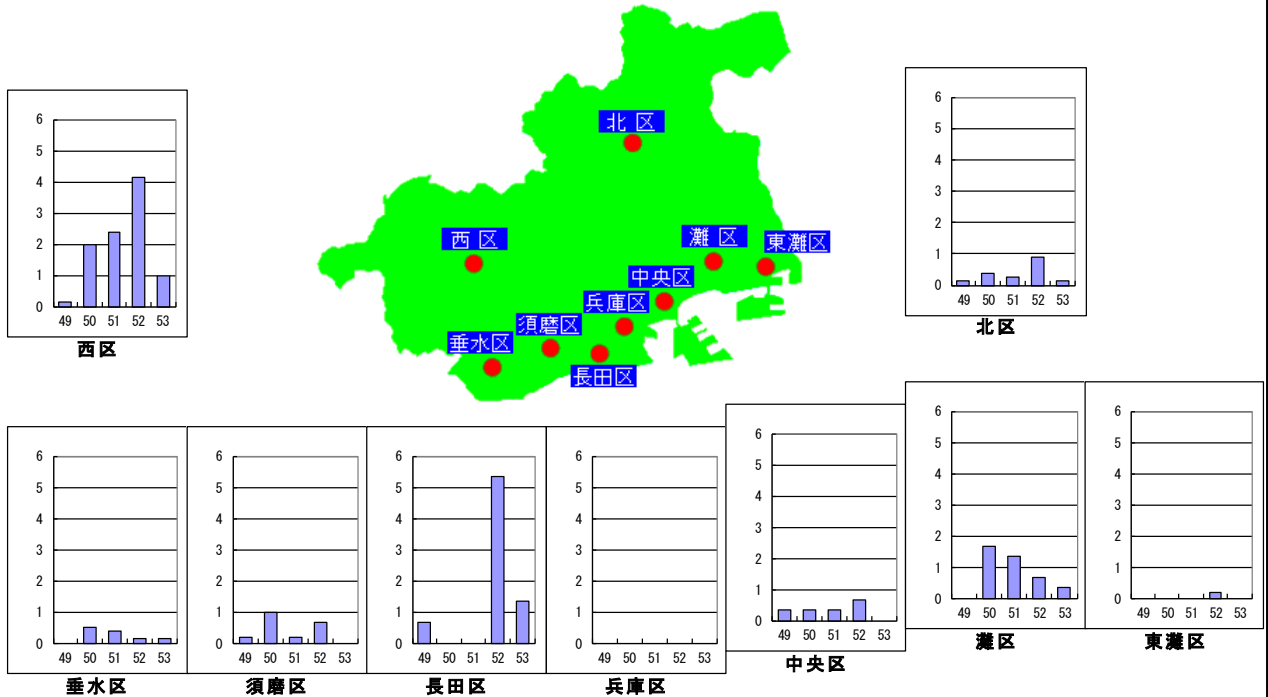


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 49 週 平成27年11月30日

～ 第 53 週 平成27年1月3日

インフルエンザ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。